

毎日のメニューが楽しみ

平泉中学校で学校給食開始

平泉中学校での学校給食が4月10日から始まりました。これまでの昼食では弁当を持参していましたが、改築を機に行った保護者アンケートを踏まえ、本年度から学校給食へと移行しました。給食は一関市の真滝学校給食センターに委託。ご飯が週3回、パン食が2回提供され、お米は平泉産のものが使用されています。生徒たちは「温かい給食が食べられてうれしい」などと話しながら給食を楽しんでいました。



新しい園舎で保育開始

長島保育所の園舎が完成

改築が進められていた長島保育所の園舎が昨年度末完成し、4月2日から新しい園舎での保育がスタートしました。

インフルエンザのため、入所式は延期されましたが、園児74人が新しい園舎で元気に毎日を過ごしています。

この日訪れた年長のばら組では、絵本を見る姿や先生の伴奏に合わせて元気に歌う園児たちの姿が見られました。



西行桜の森に歌碑建立

神作光一さんの歌碑除幕式

元東洋大学学長で歌人の神作光一さんの歌碑除幕式が4月22日行われ、西行桜の森に歌碑が建立されました。

歌碑には、平成19年4月に中尊寺で開かれた西行祭短歌会で講師選者を務めた神作さんが、西行法師ゆかりの東稲山を訪れた際に詠んだ「これが彼の西行詠みたる東稲の山ぞ桜ぞただ佇ち尽くす」の歌が刻まれています。



新1年生希望を胸に

町内小中学校で入学式

平泉中学校の入学式が4月6日、平泉小学校と長島小学校の入学式が9日行われ、新学期がスタートしました。このうち平泉小学校では、新1年生48人が真新しいランドセルを背負い初登校。緊張した面持ちで入学式に挑んだ子どもたちは、自分の名前が呼ばれると元気な声で返事をしていました。2年生による歓迎のセレモニーが披露されると、新1年生はこれから始まる学校生活に胸躍らせるように目を輝かせていました。



お釈迦様の誕生日を祝う

中尊寺はなまつり

中尊寺恒例の花まつりが4月22日、平泉文化遺産センターで開かれました。

花まつりは4月8日のお釈迦様の誕生日を祝うもので、お釈迦様の生まれ変わりである白い象に、甘茶をかけて祝う行事です。

会場には、まつりを待ちわびていた親子連れなどが詰め掛けました。子どもたちは中尊寺僧りよをはじめ、商工会青年部員や2区青年団体などが企画した劇やぬりえ、ケーキ作りをして楽しく過ごしていました。



きれいな道路をみんなの手で

平泉の国道をきれいにする会を結成

3月29日、1区、13区、朝田建設、平泉商工会婦人部、平泉ユネスコ協会の5団体によって、岩手河川国道事務所のボランティアサポート事業の受け皿となる「平泉の国道をきれいにする会」が結成されました。この事業は、以前から国道の清掃や除草活動を行っていた各団体に対して、ゴミ袋や軍手、燃料などを支給することで、官民が一体となり国道をきれいにしていくというものです。

問い合わせ先…建設水道課 ☎46-5569

